



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月11日
東・名

上場会社名 ICDAホールディングス株式会社 上場取引所
 コード番号 3184 URL <https://www.icda.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)向井 弘光
 問合せ先責任者 (役職名)管理部長 (氏名)服部 宝 (TEL) 059-381-5540
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	5,696	△20.1	235	△23.4	237	△24.1	160	△39.2
2020年3月期第1四半期	7,127	4.7	307	△3.6	313	△1.4	263	26.5

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 171百万円(△34.0%) 2020年3月期第1四半期 260百万円(34.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	76.36	—
2020年3月期第1四半期	125.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	14,624	6,067	40.2
2020年3月期	14,663	6,006	39.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 5,883百万円 2020年3月期 5,821百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2. 2021年3月期(予想)の中間配当金及び期末配当金につきましては未定としております、なお、配当の予想が可能となった段階で速やかに開示いたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

現時点では新型コロナウイルス感染症の影響が、業績に与える不確定要素が多いため、業績予想を数値で示すことが困難であります。連結業績予想については、合理的に予測可能となった時点で公開いたします。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期1Q	2,100,000株	2020年3月期	2,100,000株
2021年3月期1Q	133株	2020年3月期	133株
2021年3月期1Q	2,099,867株	2020年3月期1Q	2,099,936株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの主要事業である自動車販売関連事業において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって緊急事態宣言が発出された事を受け、広告宣伝活動を控えた事により、来店者数が減少し新規来場に係る受注は減少いたしました。しかし、既存顧客に対するフォロー活動を継続的に行うことで、既存顧客からの受注は増加いたしました。また、販売費及び一般管理費においては不要不急の経費を削減いたしました。

これらの結果、売上高は56億96百万円と前年同期と比べ14億30百万円(△20.1%)の減収、営業利益は2億35百万円と前年同期と比べ71百万円(△23.4%)の減益、経常利益は2億37百万円と前年同期と比べ75百万円(△24.1%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億60百万円と前年同期と比べ1億3百万円(△39.2%)の減益となりました。

① 売上高及び営業利益

売上高は56億96百万円と前年同期と比べ14億30百万円(△20.1%)の減収、営業利益は2億35百万円と前年同期と比べ71百万円(△23.4%)の減益となりました。セグメント毎の売上高及び営業利益は以下のとおりであります。

(自動車販売関連事業)

当セグメントにおきましては、国産新車販売は、上記に記載のとおり、新規顧客からの受注が減少いたしました。既存顧客からの受注は堅調に推移いたしました。国産新車販売台数は前年同期比23.0%減の1,091台となりました。また、輸入車においても国産新車販売と同様の状況となり、輸入車販売台数は前年同期比52.6%減の72台となりました。これらの結果、新車販売台数は前年同期比25.8%減の1,163台となりました。

中古車販売についても、新車販売と同様の状況ではありますが、既存顧客からの受注が増加した事と、輸入車販売店における輸入中古車販売が増加いたしました。また、中古車卸売(業販)については、オークション市場低迷の影響を受けたためオークション出品を取り止めて、顧客に対する販売(直販)にシフトする体制といたしました。これらの結果、中古車販売台数は前年同期比17.9%減の2,151台となりましたが、中古車販売に係る売上総利益については、直販にシフトした事により利益率の大幅改善が図られました。

これらの結果、売上高は55億2百万円と前年同期と比べ14億22百万円(△20.5%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は2億66百万円と前年同期と比べ86百万円(△24.6%)の減益となりました。

(自動車リサイクル事業)

当セグメントにおきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、輸出関連売上及び、鉄・アルミ等の資源相場低迷の影響を受け、資源関連売上は減少しておりますが、国内向けのリユースパーツ販売を強化することで安定した売上を確保しております。これにより生産台数(再資源化処理)は前年同期比5.4%増の2,522台となりました。生産台数の増加に伴い、使用済自動車の入庫は、前年同期比26.9%増の3,202台となりました。

また、使用済自動車の仕入価格はオークション相場低迷の影響により下落しており、販売費及び一般管理費も削減いたしました。これらの結果、売上高は1億94百万円と前年同期と比べ7百万円(△3.7%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は27百万円と前年同期と比べ6百万円(32.9%)の増益となりました。

② 経常利益

営業外損益においては、営業外収益は減少し、前年同期比における借入金残高減少のため支払利息は減少し、営業外費用も減少いたしました。これらの結果、経常利益は2億37百万円と前年同期と比べ75百万円(△24.1%)の減益となりました。

③ 親会社株主に帰属する四半期純利益

税金等調整前四半期純利益は2億37百万円と前年同期と比べて1億52百万円(△39.1%)の減益となり、法人税等(法人税等調整額を含む)は72百万円となりました。これらの結果、当第1四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益は1億60百万円と前年同期と比べ1億3百万円(△39.2%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より39百万円減少し、146億24百万円となりました。これは主に、減価償却等による有形固定資産の減少1億13百万円、受取手形及び売掛金の減少62百万円、商品及び製品の増加95百万円等によるものであります。

② 負債の部

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末より1億円減少し、85億56百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少1億83百万円、買掛金の減少1億47百万円、前受金の減少89百万円、借入金の増加2億20百万円等によるものであります。

③ 純資産の部

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末より61百万円増加し、60億67百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上1億60百万円、配当金の支払1億4百万円による利益剰余金の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期(累計)及び通期の見通しにつきましては、現時点では新型コロナウイルス感染症の影響が、業績に与える不確定要素が多いため、業績予想を数値で示すことが困難であります。連結業績予想については、合理的に予測可能となった時点で公開いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	942,408	926,109
受取手形及び売掛金	432,738	369,868
商品及び製品	2,263,310	2,358,401
仕掛品	3,599	3,572
原材料及び貯蔵品	46,556	70,158
その他	208,583	234,024
貸倒引当金	△266	△255
流動資産合計	3,896,929	3,961,880
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,875,093	2,828,177
土地	5,599,679	5,612,922
その他（純額）	1,200,249	1,120,728
有形固定資産合計	9,675,022	9,561,827
無形固定資産	59,668	57,568
投資その他の資産	1,031,940	1,042,840
固定資産合計	10,766,632	10,662,236
資産合計	14,663,562	14,624,116

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,691,897	1,544,079
短期借入金	3,113,258	3,385,846
未払法人税等	269,023	85,114
前受金	1,163,837	1,074,332
賞与引当金	160,649	81,070
その他	469,841	638,834
流動負債合計	6,868,508	6,809,276
固定負債		
長期借入金	683,665	631,785
役員退職慰労引当金	303,415	301,876
退職給付に係る負債	739,270	751,958
その他	62,635	61,881
固定負債合計	1,788,986	1,747,501
負債合計	8,657,495	8,556,777
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,161,078	1,161,078
資本剰余金	1,148,992	1,148,992
利益剰余金	3,549,631	3,604,987
自己株式	△236	△236
株主資本合計	5,859,465	5,914,821
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△31,527	△24,873
退職給付に係る調整累計額	△6,771	△6,468
その他の包括利益累計額合計	△38,299	△31,341
非支配株主持分	184,900	183,858
純資産合計	6,006,066	6,067,338
負債純資産合計	14,663,562	14,624,116

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	7,127,311	5,696,994
売上原価	5,818,884	4,519,792
売上総利益	1,308,427	1,177,201
販売費及び一般管理費	1,001,087	941,728
営業利益	307,340	235,472
営業外収益		
受取配当金	3,052	3,804
受取賃貸料	3,363	2,850
受取保険金	2,954	1,096
受取負担金	2,896	1,041
その他	2,616	772
営業外収益合計	14,882	9,565
営業外費用		
支払利息	7,611	6,402
支払手数料	473	468
その他	1,026	416
営業外費用合計	9,111	7,287
経常利益	313,111	237,751
特別利益		
固定資産売却益	77,217	—
特別利益合計	77,217	—
税金等調整前四半期純利益	390,329	237,751
法人税、住民税及び事業税	140,124	75,558
法人税等調整額	△16,516	△2,730
法人税等合計	123,607	72,828
四半期純利益	266,722	164,922
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,086	4,573
親会社株主に帰属する四半期純利益	263,635	160,349

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	266,722	164,922
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,393	6,654
退職給付に係る調整額	334	378
その他の包括利益合計	△6,058	7,033
四半期包括利益	260,663	171,955
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	257,527	167,307
非支配株主に係る四半期包括利益	3,136	4,648

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結損益計算書 計上額(注) 2
	自動車販売 関連事業	自動車 リサイクル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,924,786	202,525	7,127,311	—	7,127,311
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,703	6,441	10,145	△10,145	—
計	6,928,490	208,966	7,137,457	△10,145	7,127,311
セグメント利益	353,275	20,663	373,938	△66,598	307,340

(注) 1. セグメント利益の調整額△66,598千円には、セグメント間取引消去△256千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△66,342千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない純粋持株会社である当社の子会社統括事業に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結損益計算書 計上額(注) 2
	自動車販売 関連事業	自動車 リサイクル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,502,030	194,963	5,696,994	—	5,696,994
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,353	5,059	9,412	△9,412	—
計	5,506,384	200,022	5,706,406	△9,412	5,696,994
セグメント利益	266,398	27,459	293,858	△58,385	235,472

(注) 1. セグメント利益の調整額△58,385千円には、セグメント間取引消去△188千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△58,196千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない純粋持株会社である当社の子会社統括事業に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。